

会 見 年 月 日	令和 7 年 9 月 2 6 日（金曜日）		
担 当 課	文化財課 市史編さん担当 （赤穂義士会事務局） （担当者名：木曾）		
問い合わせ先	TEL：0791-43-6848	（内線： ）	FAX：0791-43-6848

令和 7 年度赤穂義士会交流大使の募集について

1. 趣 旨

赤穂市義士会の事業のひとつ「全国各地の義士研究顕彰団体・機関との連携及び研究交流」の一環として、1 2 月 1 4 日ごろに大阪・京都の各義士会が行う義士追慕の祭典に、交流大使を赤穂義士会長の名代として派遣し、祭典への参列を通じて各義士会との交流を図る。

2. 内 容

- (1) 募集対象 1 8 歳以上の赤穂市民
- (2) 募集人員 大阪・京都各 2 名 合計 4 名（応募多数の場合は抽選）
- (3) 応募方法 赤穂義士会事務局まで電話・ファックス・メール・来室の
いずれかで下記事項により申し込む
 ※必要事項：氏名・年齢・住所・電話番号・希望する
 派遣地
- (4) 応募締切 令和 7 年 1 1 月 2 0 日（木）
- (5) そ の 他 ・当日は祭典中に義士会長のメッセージを代読
 ・派遣先に応じて旅費支給
 ・帰着後、4 0 0 字詰め原稿用紙 1 枚程度でレポート提出
 （令和 8 年 3 月発行予定の「義士会報」第 107 号に掲載）

3. 応募・問合せ先

赤穂義士会事務局
赤穂市教育委員会文化財課市史編さん室
赤穂市加里屋中洲 3－5 6
TEL/FAX 4 3－6 8 4 8
電子メール shishi@city.ako.lg.jp

赤穂義士会交流大使派遣事業 実施要領

全国の義士ゆかりの地では、東京の中央義士会や京都の京都義士会など、義士の顕彰活動を行っている団体が、赤穂義士祭と同様に、討入りの日である12月14日前後に義士の追善法要や各種行事を行っており、赤穂義士会事務局に毎年法要や行事の案内が寄せられている。

しかし、赤穂義士祭と日程が重複するため、それらの行事に参加するのが難しいことから「全国各地の義士研究顕彰団体・機関との連携及び研究交流」の一環として、下記要領で交流事業を実施する。

記

1. 事業名 全国各地の義士研究顕彰団体・機関との連携及び研究交流事業
(赤穂義士会交流大使派遣事業)
2. 内 容 12月14日前後に举行されている大阪市の赤穂義士奉賛祭典（大阪義士会）、京都市の義士追悼法要（京都義士会）に、赤穂義士会長（赤穂市長）の名代として市民2名ずつの参加を募り、派遣する。
交流大使となった者は、赤穂義士会長からのメッセージをもって上記義士会が行っている行事に参列、メッセージを代読する。
 - ・交流大使には派遣先に応じて旅費を支給。
 - ・交流大使は帰着後400字詰め原稿用紙1枚程度でレポートを提出。
レポートは令和8年3月発行予定の赤穂義士会報第107号に掲載。
3. 対 象 18歳以上の赤穂市民
4. 応募人員 大阪・京都各2名の計4名 ※申込多数の場合は抽選
5. 応募方法 事務局まで電話・ファックス・メール・来室のいずれかで下記事項により申込み
※氏名・年齢・住所・電話番号・希望する派遣地
6. 応募〆切 令和7年11月20日（木）
7. 応募先 赤穂義士会事務局
赤穂市加里屋中洲3-56 〒678-0233
赤穂市教育委員会 文化財課 市史編さん担当
(市民会館西隣り、旧市立図書館1階)
TEL/FAX 0791-43-6848
Email shishi@city.ako.lg.jp

赤穂義士会 交流大使を募集します!!

全国の赤穂義士ゆかりの地では、東京の中央義士会や京都の京都義士会など、義士の顕彰活動を行っている団体が、赤穂義士祭と同様に、討入りの日である12月14日前後に義士を追慕する行事を行っております。

このため、赤穂義士会の事業のひとつ「全国各地の義士研究顕彰団体・機関との連携及び研究交流」の一環として、下記の要領で「赤穂義士会 交流大使」を募集します。

今年度交流大使になられる方には、12月14日に大阪・京都の各義士会が行う祭典に赤穂義士会長の名代として参列していただきます。

義士ゆかりの地で赤穂義士がどのように追悼されているかを肌で感じる事ができる絶好の機会です。ふるってご応募ください。

1. 募集対象 18歳以上の赤穂市民
2. 募集人員 大阪・京都各2名の合計4名
(応募者多数の場合は抽選します)

3. 応募〆切 令和7年11月20日(木)

4. その他 ・当日は赤穂義士会長のメッセージを携えて
各行事に参列・メッセージを代読してください。

今年度の派遣先・日程は次のとおりです。

大阪：12月14日(日) 大阪市天王寺区 吉祥寺

京都：12月14日(日) 京都市左京区 本妙寺

- ・派遣先に応じて旅費を支給します。
- ・帰着後に、400字詰め原稿用紙1枚程度でレポートを提出してください。
レポートは令和8年3月発行予定の「赤穂義士会報」第107号に掲載します。



応募・問合せ先 赤穂義士会

事務局：赤穂市教育委員会 文化財課 市史編さん担当
(市民会館西隣り、旧市立図書館1階)

赤穂市加里屋中洲3-56 〒678-0233

TEL/FAX：43-6848 Eメール：shishi@city.ako.lg.jp